

各位

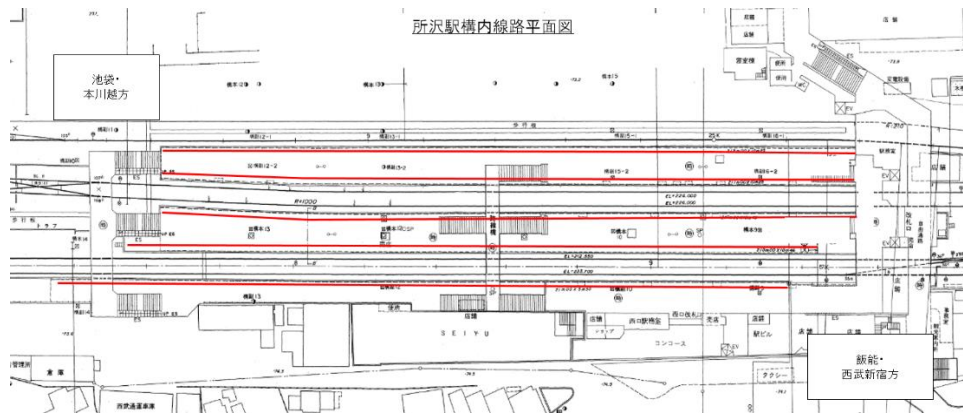
西武鉄道株式会社

新宿線・池袋線所沢駅可動式ホームドア柵等の整備事業の事業評価について

国土交通省関東運輸局、所沢市、西武鉄道株式会社で構成する「所沢駅バリアフリー化整備事業協議会」では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、バリアフリー化設備を整備する事業を実施したため、事業評価を公表します。

【事業概要】

西武鉄道新宿線・池袋線所沢駅について、プラットホームにおける移動円滑化および安全性の向上を図るため、可動式ホーム柵を整備する。



【事業評価の内容】

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通ネットワーク計画に基づく事業）を公表します。

評価対象期間：2019年度

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

協議会名：所沢駅バリアフリー化整備事業協議会

評価対象事業名：西武鉄道株式会社所沢駅バリアフリー化設備等整備事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西武鉄道株式会社 所沢駅	可動式ホームドア柵等の整備 評価対象期間:2019年度	—	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 平成30年度において1日平均104,984人が利用する駅での安全性及び利便性の向上を図るためホーム補強工事が完了した。	今回の対象内容は、計画通り完了した。引き続き、事業完了に向け整備を行う。

【各評価項目の評価基準】

- ① 事業実施の適切性
 - A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。
 - B…事業が計画に位置づけられたとおり実施されていない点があった。
 - C…事業が計画に位置づけられたとおり実施されなかった。
- ② 目標・効果達成状況
 - A…事業が計画に位置づけられた目標を達成した。
 - B…事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった。
 - C…事業が計画に位置づけられた目標を達できなかった。

以上